



新しい仲間と「つながりの輪」を広げよう！

【栄養教職員部 5/29】

5月29日、新任栄養教諭歓迎交流会を開催しました。9名の新規採用者が参加し、先輩栄養教職員と交流を深めました。自己紹介の後、わからない事があっても一人職のため相談できず困っていた事、年度始めの職務は多忙で大変だったが何とか乗り越えた事、給食時間の教室での関わりをどう展開していきたいかなど、職務上の真剣な話や、ほかに、楽しい趣味やプライベートの話もあり、とても話が弾みました。今回、新たに加入した人を含め、新規採用者の半数以上が組合員となりました。引き続き、新規採用者全員の組合加入をめざし、組織拡大に向けて、活動を進めていきます。



【南部支部 6/12】



6月12日、南部支部は阿倍野にて青年部新歓パーティーを開催しました。各分会の青年層と今年度新採用の方々の交流の場となるようにおこなっている恒例行事です。はじめに、ろうきん、教共済、学生協からあいさつをいただきました。続いて、南部支部青年部・高嶋さんからの青年部で集まることの大切さや今後の企画のお誘いも含めた挨拶と乾杯で始まりました。

交流が始まると分会は違いますが、同じ年代の参加者がつながって話が盛り上がりました。途中、各分会用と新採用にわけて大抽選会をおこないました。ここでもさらに大いに盛り上がり、話も食事もあり進みました。最後は青年部NEXT！を代表して大岸さんからNEXT！のつながりの話をいただきました。今回は分会より一人で参加していただいた方もいましたが、知り合いとつながって話ができてよりよい交流の場となりました。これをきっかけに青年層の活動も広げていきたいです。

【北部支部 & 東部支部 6/17】

6月17日、天満にあるピンポンバーにおいて、北部・東部支部合同新歓行事「なかまつり」を開催しました。60人近い参加者があり、貸切の会場は賑やかな雰囲気になっていました。両支部の若手執行委員の司会によるビンゴ大会もおおいに盛り上がり、景品を手に笑顔溢れるひと時になりました。会場には市教組NEXT！のメンバーも駆けつけ、活動のアピールをしてくれました。会の最中に加入届を記入してくれる若手もいて、新しい仲間を迎え入れることができた、とても良い時間になりました。



【事務職員部 6/19】



事務職員部は、6月19日に難波にて新規採用者歓迎集会を開催し、学校事務職員として大阪市に採用された24人中13人が参加しました。また、新規採用者とともに働く同僚組合員や各関係団体など、多くの方々にも参加いただき、総勢約50人での歓迎集会となりました。歓迎集会では、参加者の所属に合わせて東・西・南・北の各地区事務職員部のエリアごとに席を設け、交流を深めるとともに、近隣に多くのなかまがいることの大切さを伝えました。今回の歓迎集会を通じて新たに5人のなかまを迎えることができています。事務職員部は、学校事務職員としてより働きやすい環境づくりをすすめるとともに、日頃の悩みや不安を和らげ、支えられるよう新規採用者全員の市教組加入に向けて取り組みをすすめます。今後は6月下旬～7月に、各地区事務職員部で交流行事が予定されています。多くの組合員の参加をお待ちしております。

【西部支部 6/19】

6月19日、西部支部は、「ウェルカム・パーティー」を開催しました。当日は各分会から45人の参加があり会場は満員。どのテーブルも楽しく交流することができました。分会ごとの交流では、組合でのつながりがその後の多くの経験をもたらしたことや、関係団体の担当者の方とやり取りをしているうちに結婚に至ったという幸せエピソードも飛び出しました。お楽しみ抽選会では、学生協とろうきんから賞品が提供され、横関執行委員がくじを引くたびに歓声が上がりました。民族講師会や市教組NEXT！からの取り組みの告知もあり、「また市教組のイベント等に参加してつながりを広げていきたい」との声を聞くことができました。大成功の新歓パーティーでした。



【事務職員部 交流行事 6/13】

事務職員部は、6月13日に組織強化・拡大と交流を図る取り組みとして、「初夏ビアガーデンレクリエーション」を開催しました。当日は新規採用者をはじめ、組合員とその家族60人が参加しました。会場では、子どもたちが仲良く遊んでいる姿に癒されたり、屋上ならではの心地よい風を浴びながらお酒を嗜んだりする姿が見られました。



また、特典のチケットでそれぞれ好きな具材を選び、バーベキューを満喫する様子もありました。年度初めの忙しさが落ち着いた今、日頃の悩みや疲れから少し解放されたのではないのでしょうか。今後も、若手からベテランまで幅広い世代の組合員とその家族が、さらに交流を深められるような取り組みをすすめていきます。



【女性部 定期大会】

5月22日、大阪市教育会館東館にて女性部定期大会を開催し、運動方針が決定しました。討論では、日本が戦争を始めた12月8日にちなんで毎月8日に京橋駅連絡通路で行われている「八の日行動」をもっと宣伝してほしいとの要望があり、スタンディングなら参加してみたいという意見がありました。北部支部からは、家族も参加できる交流会の

報告、南部支部からは、年に3回の学習会の報告と、夏に一泊で行く石川県珠洲市への学習会への参加呼びかけがありました。各支部の女性部が横のつながりを広げるとともに、女性部として、子どもたちも私たちも安心して過ごすことのできる環境を整えていきたいと思います。

【栄養教職員部 定期大会】

6月4日、第47回栄養教職員部定期大会が開催されました。小西部長から「栄養教職員部に結集し、意見や知恵を出し合い、さまざまな課題を解決していこう。」と挨拶がありました。市教組中松書記長からは、献立作成システムや執務環境の不十分さ等、多くの課題解決に向けた取り組みの必要性について話がありました。その後、奥田事務長から2026年度運動方針の提案があり、4つの支部に分かれて提案について議論を深めました。各支部の報告では、課題のある民間委託業者への対応、給食室の施設・設備の老朽化、専門業務以外の仕事を任されることなど、さまざまな課題があがり、全員で共有することができました。また、運動方針は全会一致で可決・承認されました。最後に栄養教職員部の結集を確認するため、大門副部長による団結ガンバローを行い大会は閉会しました。



【養護教職員部 定期大会】

6月20日、大阪市教育会館東館にて、市教組養護教職員部定期大会を開催しました。議長は福島小・玉川さん、北粉浜小・伊藤さんが務めました。大会において「養護教諭の定数」についての質問がありました。養護教諭の定数は今年度、小学校801人、中・高校751人と、従来から50人減で改定され、今年から3年かけて調整するとされています。2人の代議員から討論があり、妊娠、出産などの権利の拡大、学習会に参加した感想が話されました。組合の粘り強い運動と自分たちで声をあげていくこと、養護教諭どうしのつながりの大切さなどを確認して大会を終えました。大会後には、参加者の交流を行い、日頃の困り事や参加者の執務のアイデアなどを交流し、つながりの大切さを確認しました。



【第428回 市教組中央委員会】

6月18日、第428回中央委員会を開催し、多岐にわたる課題や取り組みが議論されました。三谷執行委員長は挨拶で「先日、大都市制度の学習会を開催した。講師の森裕之立命館大教授は、特別区には任命権がなく職員配置が不安定になるほか、市歳入の約6500億円が府に吸収され再分配は不透明。

特別区は財政規模が縮小し、福祉・教育など住民サービス低下の恐れがあると指摘された。今後も法定協議会等の動きを注視していきたい」と述べました。討論では、この間の各支部や専門部での定期大会や組織拡大に向けた取り組みの報告、平和教育や多文化共生教育の推進の取り組みなどが報告されました。今年度の要求書を含めた執行部提案は圧倒的多数で可決され、今後は要求実現に向けて市教委交渉を行っていきます。

☆広報部メモ☆

国会における、立憲議員による自衛隊に関する発言について、とても残念な気持ちで報道を見ていた。議員は市教組の東京FWで国会内を案内してくださったり、我々の思いを実際に国会で質問してくれたりした方だったからだ。

あの発言は事実と反する部分があり、不適切と取られても仕方がないものだった。しかしながら、世界ではこの瞬間も、戦地に赴く若者が少なからずいることは事実だ。今回の件はさまざまな問題を私たちに提起した。(も)

☆全市分会代表者会議

◇日時：7月21日(火) 18:15～

◇場所：大阪市教育会館東館 401号室

◇内容 ・「新たな職」の動向について

・対市教委交渉について

・今後の取り組みについて

◇最新の情報を共有し

ます。各分会1名の参加をお願いします！

